



# ZENFUREN

2014年10月3・4日

## 号外

全国国立大学附属学校連盟  
全国国立大学附属学校 PTA 連合会  
〒105-0001 港区虎ノ門 1-2-29  
虎ノ門産業ビル 8F  
TEL : 03-3591-2091  
FAX : 03-3591-2092

## 全附P連PTA研修会 第5回全国大会

### 校種別情報交換会

校種別情報交換会は例年の交流会も兼ねており、様々な地区や校種のメンバーと食事をしながらのテーブルミーティングとなりました。全国より多くのメンバーが集い、大いに盛り上がりました。



今回は、全国より600名近いPTAの方々に参加され、幼稚園・特別支援学校と小学校・中学校・高校に分けて二会場で行われました。

また、第3回大会までは立食形式でしたが、今回も第4回大会と同様に各テーブルでじっくりゆっくり話し合える着席形式スタイルとされ、2会場で60テーブルの円卓となりました。開会式などの模様が生中継される中、本研修会の担当理事の川島和之研修委員長から「2つのお願いがあります。どんなに飲んでも騒いでも構いません。明日は開始時間より30分早く来られぜひ展示をご覧ください。この情報交換でも横のつながりも大切にし、このつながりこそが全国大会の意味の一つです。」との開会の挨拶、岡山和広会長から「親の力で子どもたちを引っ張って行ってほしい。」との挨拶に続き、当初附属リーダーズセミナーの講師に予定され附属学校の視察もしていただいていた国家公安委員会委員長・内閣府特命担当大

臣（拉致問題担当・海洋政策・領土問題担当・国土強靱化担当）の山谷えり子氏のご多忙にも関わらずスケジュールの合間を縫って急遽駆けつけてのご挨拶の後、来賓の文部科学省高等教育局大学復興課教員養成企画室長の佐藤弘毅氏よりご挨拶を頂きました。

そして、全附連田中一晃副理事長の乾杯で会が始まりました。

会場では、名刺交換から始まり、どこもかしこも笑顔があふれ、食事をしながらの交流会を兼ねた情報交換会ということもあり、お酒の力もあってどのテーブルもほとんどの方が初対面にも関わらず、それぞれの学校での話題や問題とその解決方法、地元の美味しいもの自慢まで話題が広がりました。

後半になるとテーブルを移動しての交流も始まり、一年振りの再会に喜び旧交をあたためたり、新しいメンバーの紹介をし合ったり、校種を超えての交流も行われ、実りある時間になっていたようです。

終盤では号外も配布され、それでまた話の花が咲き、盛り上がったまま終了時間の20時を迎え、鎌田城行全附P連副会長の閉会のことばで幕を閉じました。

この情報交換会で得たものを今後各学校園に戻られた際活気になる有意義な時間になられ来年の研修会にもつながると実感いたしました。



長崎大学教育学部附属特別支援学校  
PTA 本田律子 取材